

平成15年10月31日

各 位

会 社 名 株式会社 伊 勢 丹

代 表 者 名 代 表 取 締 役 武 藤 信 一
社 長 執 行 役 員

(コード番号 8238 東証第一部)

問 合 せ 先 総 務 部 飯 田 浩
広 報 ・ I R 担 当 長

(TEL 03-3352-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、本年5月15日の決算発表時に公表した平成16年3月期中間期(平成15年4月1日～平成15年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中間期の連結業績予想数値の修正(平成15年4月1日～平成15年9月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	289,000	3,000	1,000
今 回 修 正 予 想 (B)	287,000	4,700	2,200
増 減 額 (B - A)	2,000	1,700	1,200
増 減 率 (%)	0.7	56.7	120.0
(ご参考) 前期実績(平成14年9月中間期)	289,678	5,055	2,757

(金額の単位：百万円)

2. 中間期の業績予想数値の修正(平成15年4月1日～平成15年9月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	205,000	1,300	700
今 回 修 正 予 想 (B)	203,500	2,300	1,300
増 減 額 (B - A)	1,500	1,000	600
増 減 率 (%)	0.7	76.9	85.7
(ご参考) 前期実績(平成14年9月中間期)	204,937	3,555	2,272

(金額の単位：百万円)

3. 修正の理由

(中間期連結)

長引く個人消費の低迷と天候不順により、売上高は前回の発表予想を約20億円下回りますが、伊勢丹及び連結子会社において経費削減の取組みに努めた結果、経常利益は約17億円予想を上回る見通しです。なお当期純利益も同様に予想を約12億円上回る見通しです。

(中間期単体)

連結と同様の理由により、売上高は約15億円、前回の発表を下回る見通しですが、その一方で構造改革への取組みの成果により、予想を上回る販売費及び一般管理費の減少となり、経常利益は予想を約10億円上回る見通しです。なお当期純利益も同様に予想を約6億円上回る見通しです。

(通期の見通し)

今後、退職給付制度の抜本の見直しを予定しておりますが、業績に与える影響につきましては現段階では未確定であります。通期の見通しについては、あらためてお知らせいたします。

以 上